

2006'9月
 中日新聞「各務原市民ニュース」記事

新境川の桜を歌った演歌「百十郎桜」の振り付け披露会が蘇原野口町のバビオでありました。名古屋御園座などでも活躍した市芸能協会理事長の花柳素寿津さんが振り付けを担当。披露会では花柳さん自身によるりしい男踊りと、「百十郎桜音頭」の二つが発表されました。「百十郎桜音頭」は桜の枝を手に花柳さんの弟子たちが踊りを披露。会場にいた人たちも輪に加わり、手拍子に合わせ楽しんでいました。

花柳さんは「この歌と踊りを広め、新境川の桜とともに大切にしていきたい」と話していました。

花柳素寿津さんのりりしい舞

百十郎桜音頭を披露する芸能協会会員の皆さん

百十郎桜音頭

百十郎桜の舞

花柳素寿津さんが披露

2007'3月 花柳素寿津先生 道場にて
 踊り稽古(中日新聞撮影)

